

# I H I 技術教習所 神奈川センター

## 技能講習申込書

証明写真  
(24mm×30mm)  
2枚必要  
(無背景・脱帽)

裏面に種目・氏名を  
記入し1枚は申込書  
1枚は貼らずに  
提出下さい

FAX の場合は、貼らずに  
受講当日に持参下さい

【個人情報の取り扱いについて】  
ご記入頂きました個人情報は  
安衛法に基づく弊社業務に必要な  
資料の作成以外には使用致しません

- 電話またはHPより予約後、受講資格の確認を行います。必ず、FAXにて送付下さい。
- 事前に受講資格の確認が完了しない場合は、受講出来ません。ご注意ください。**
- 太線枠内の各項目を記入して下さい。(複数受講の場合は、種目ごとに必要です)
- 本講習契約には、当社ホームページ掲載の講習約款が適用されます。

講習種目 (1箇所○で囲む)	D 0 3	足場組立等 作業主任者	D 1 1	型枠支保工 作業主任者	D 1 9	地山掘削及び土止め支保工 作業主任者  a ・ g
電話又はHPにて 予約した日	平成	年	月	日		
受講開始日	平成	年	月	日	変更開始日	平成 年 月 日

- 自動車運転免許証(有効期限内)又は、住民票(有効期限6ヶ月、マイナンバーの記載がないもの)に記載してある氏名・生年月日・住所を記入し、受講初日に証明書をご持参の上、受付時にご提示下さい。
- 外国人の方は、「在留カード」又は、「特別永住者証明書」になります。

フリガナ					
氏名					
生年月日	昭和・平成	年	月	日生	TEL 携帯番号
住所 <small>(本人確認で提示 される証明書に記載 されている住所)</small>	〒				

- 会社又は、団体として申込みの場合、記入して下さい。

申込者 連絡先	会社名  〒	部署・担当者名	TEL
			FAX

人材開発支援助成金 (建設労働者技能実習コース)	希望の場合○	希望する	*140円切手貼付のA4封筒に宛先を記入し受講初日に持参して下さい *詳しくは、労働局へお問い合わせ下さい(神奈川労働局 TEL:045-270-7989)
-----------------------------	--------	------	---

受講資格の確認			
足場組立	型枠支保工	地山掘削及び土止め支保工	
3年以上の実務経験→下の業務経験証明を行って下さい		3年以上の実務経験→下の業務経験証明を行って下さい	
土木・建築・造船(足場のみ)学科の大・高卒業で2年以上の業務経験→卒業証書(写)又は、卒業証明書(原本)提出と下の業務経験証明を行って下さい		a	土木・建築・農業土木学科の大・高卒業で2年以上の業務経験→卒業証書(写)又は、卒業証明書(原本)提出と下の業務経験証明を行って下さい
		g	一土施有資格者→資格証の写しを添付下さい 二土施有資格者→資格証の写しと下の業務経験証明(3年以上)を添付して下さい

(注意)足場組立で平成29年7月1日以降が経験期間に含まれる場合は、足場組立特別教育修了証のコピーを添付下さい

業務経験等	当該業務の作業に従事した経験期間(満18歳以上での経験に限ります)( <b>経験期間は、証明日と同じ日付まで有効です</b> ) 昭和・平成 年 月 日 ~ 昭和・平成 年 月 日までの( 年 ヶ月間)		
事業者 の証明	上記の経験、及び記載事項に相違ないことを証明致します。 尚、事実と相違ある場合、受講取消や取得した技能講習修了証の無効等が発生することを承知致します。		
	【会社名】	業種名	建設業・製造業・その他( )
	【住所】〒	【証明日】	平成 年 月 日
		【責任者役職名】 (管理職)	
	【氏名】		(印)
(印鑑は、○○会社ではなく、役職印又は、個人認印)			

以下教習所使用欄

受講資格確認	本人確認印	担当印	実施管理者印	収納内容 *無印の場合:F	収納確認
				*F (個人・法人) G S	

TEL) 予約: 0467-78-7741 FAX) 0467-77-8223

### 経験証明書の記入方法解説

(足場・型枠・地山を実務経験〇年以上有りの受講資格で受講される方へ)

- ※ 必ず事前にFAXして下さい。弊社でFAXでの内容を確認し、記載内容の確認が出来てから電話連絡を差し上げますので、その後原紙を郵送してください。(いきなり原紙の郵送はしないで下さい。訂正が必要な場合はお客様へ原紙を返送することになります。)
- ※ 事前確認が出来ない方は、受講できませんのでご了承下さい。

証明写真

(24mm×30mm)

枚(無背景・無帽)

前に種目氏名を記し1枚は貼らずに提出します

当所に有料の自動影機もあります。

FAXの場合写真は貼らずに受講当日持参下さい

・事前に受講資格確認のうえ(注1)受講開始日の1週間前までにFAXまたは郵送で送付願います。

講習種目 (1つ〇で囲む)	D03	足場の組立	D11	型枠支保工の組立等	D19	地山掘削及び土止め支保工
------------------	-----	-------	-----	-----------	-----	--------------

電話又はメールで予約した日	平成	年	月	日		
受講開始日	平成	年	月	日	変更開始日	平成 年 月 日

・住民票(有効期限6ヶ月、マイナンバーの記載がないもの)または自動車運転免許証(有効期限内)、(外国人の方は「在留カード」または「特別永住者証明書」)に記載してある氏名・生年月日・住所を記入し、受講日初日に上記証明書を必ずご持参のうえ受付時にご提示ください。

フリガナ			
氏名			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	携帯電話	
住所	〒		

会社または団体として申込みの場合、記入願います。

申込者連絡先	会社名
	〒

- ① 業務経験の経験期間は正しく(〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで)必ず記入下さい。
- ② 経験開始日は、満18歳の誕生日以降でなければ実務経験として認められません。
- ③ 実務経験の日には、証明日の当日までとします。

建設労働者確保育成助成金 支給申請関係書類(建設業に限る)	希望の場合〇	希望する(経費・賃金)	※140円切手貼付のA ※労働局へ計画書提出
----------------------------------	--------	-------------	---------------------------

#### 受講資格の確認と選択欄

足場組立	型枠支保工	地山掘削及び土止め支保工
3年以上の実務経験→下の業務経験証明を行って下さい。 土木・建築または造船(足場のみ)学科の大・高卒業で2年以上の業務経験→卒業証書(写)または卒業証明書(原本)提出と下の業務経験証明を行って下さい。 足場組立で平成29年7月1日以降が経験期間に含まれる場合は足場組立特別教育修了証のコピーを添付下さい。	3年以上の実務経験→下の業務経験証明を行って下さい。 土木・建築・農業土木学科の大・高卒業で2年以上の業務経験→卒業証書(写)または卒業証明書(原本)提出と下の業務経験証明を行って下さい。 一土施有資格者→資格証の写を添付下さい。 二土施有資格者→資格証の写と下の業務経験証明(3年以上)を添付下さい。	

・事前にFAXにて頂いた内容で、受講資格の確認を行います。事前確認が完了しなければ、受講できません。

業務経験等	当該業務の作業に従事した経験期間(満18歳以上の経験に限ります) (経験期間は証明日と同じ日付まで有効です) 昭和・平成 年 月 日～昭和・平成 年 月 日までの( 年 ヶ月間)
事業者の証明	上記の経験、及び記載事項に相違ないことを証明いたします。 尚、事実と相違ある場合、受講取り消しや取得した技能講習修了証の無効等が発生することを承知致します。 会社名 業種名 建設業・製造業・その他( ) 住所 〒 証明日:平成 年 月 日 責任者(管理職)役職名

[TEL] 予約・連絡先: 0467-78-7741

[FAX] 予約後送付: 0467-78-7741

- ④ 証明する会社は、株式会社・有限会社など会社登録している会社に限りません。
- ⑤ 自分で、ご自分を証明することは認められません。
- ⑥ 証明者は、所属会社・元請会社・同業他社のいずれかに限りません。
- ⑦ 証明する会社は、原則として建設業許可を所有する会社に限りません。
- ⑧ 証明者は、管理職に限りません。役職名を必ず記入して下さい。
- ⑨ 証明者印は、『〇〇会社の印』(角印)でなく、証明者の公印または認印を捺印して下さい。
- ⑩ 足場の組立で平成29年7月1日以降が経験期間に含まれる場合は「足場組立特別教育」の修了証のコピーを添付して下さい。

				S	
				R	

# 銀行振込内訳通知票

《太枠内を記入頂き、振込前にFAX願います》

振込先 : みずほ銀行(0001) 大和支店(385)  
 普通口座 1226655 株式会社IHI技術教習所 カアイエイチアイ(IHI)ギジツキョウシユウシヨ

(フリガナ) 振込名義	振込予定日	平成 年 月 日
申込者(会社)	電話番号	

(振込名義と異なる場合のみ記入)

\* 予約した講習の最も早い受講開始日の1週間前までにお振込下さい

\* 振込手数料は、振込者のご負担となります

講習料金には、教材費・消費税が含まれています

講習種目		コース	講習料金	受講開始日	申込人数	講習料金合計	受講者名
免許	クレーン	クレーン及び移動式クレーン 教習用を使用して下さい		月 日	人	円	
	移動式クレーン			月 日	人	円	
技	床上操作式クレーン	a	33,000	月 日	人	円	
		b	39,000	月 日	人	円	
	小型移動式クレーン	a	33,000	月 日	人	円	
		b	39,000	月 日	人	円	
	玉掛け	b	17,000	月 日	人	円	
		c	21,000	月 日	人	円	
	高所作業車	a	39,000	月 日	人	円	
		b	41,000	月 日	人	円	
		c	45,000	月 日	人	円	
	フォークリフト	a	16,000	月 日	人	円	
		b	19,000	月 日	人	円	
c		43,000	月 日	人	円		
d		46,000	月 日	人	円		
ショベルローダ	a	28,000	月 日	人	円		
	b	33,000	月 日	人	円		
	c	75,000	月 日	人	円		
	d	85,000	月 日	人	円		
講	車両系建機(整地)	a	40,000	月 日	人	円	
		c	43,000	月 日	人	円	
		d	95,000	月 日	人	円	
	車両系建機(解体)		25,000	月 日	人	円	
	車両系建機(不整地)		40,000	月 日	人	円	
習	ガス溶接			16,000	月 日	人	円
	作業 主任 者	足場組立		15,000	月 日	人	円
		地山掘削及び 土止め支保工	a	22,000	月 日	人	円
			g	9,000	月 日	人	円
		型枠支保工		15,000	月 日	人	円
		有機溶剤		15,000	月 日	人	円
		酸欠・硫化水素		18,000	月 日	人	円
		特化物・四アルキル鉛		15,000	月 日	人	円
		石綿		15,000	月 日	人	円
特 別 教 育	クレーン			15,000	月 日	人	円
	フォークリフト			15,000	月 日	人	円
	小型車両系建設機械			15,000	月 日	人	円
	ゴンドラ			15,000	月 日	人	円
	ローラ			15,000	月 日	人	円
	高所作業車			15,000	月 日	人	円
	アーク溶接			22,000	月 日	人	円
	電気取扱	(低圧)	a	9,000	月 日	人	円
		(高圧・特高圧)	c	17,000	月 日	人	円
	酸素欠乏危険作業			9,000	月 日	人	円
	伐木等の業務		b	15,000	月 日	人	円
	石綿使用建築物解体			9,000	月 日	人	円
	自由研削といし			9,000	月 日	人	円
	粉じん作業			9,000	月 日	人	円
	足場組立等の業務(6h)		a	9,000	月 日	人	円
	フルハーネス型墜落制止用			10,000	月 日	人	円
安衛教育	刈払機			10,000	月 日	人	円
振込金合計						円	